



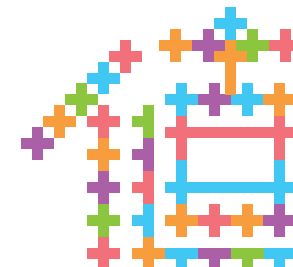
【共催事業】 令和5年度北海道博物館協会 ミュージアム・マネージメント研究会 「地域の価値を高めるミュージアム」



地方博物館園は予算や人員体制が縮減される傾向にある中、博物館の基本的な機能や従前の事業を維持しながらも、昨今の博物館法改正等を踏まえ、地域の価値を高める上で多様な主体との連携が求められています。

こうした取り組みが地域資源や博物館資料の価値を高めることにつながり、住民にとって身近な地域資源や博物館資料の見直しや新たな価値を見出すことにつながるのではないかと考えています。

本研修会では、新たな取り組みを模索する必要がある今、参加者同士の現状や課題等について対話を行い、今後の各館の運営にフィードバックする機会としたいと思います。



日時／2023年10月26日(木)、27日(金)

会場／釧路市立博物館

プログラム／13:20～13:30 開催挨拶

13:30～14:00 「地域に寄り添うミュージアムがもたらす社会的価値ープラス・ミュージアム・プログラムの活動を通してー」
卓彦伶(北海道大学大学院文学研究院特任准教授)

14:00～15:00 事例紹介
「地方博物館の連携・交流」釧路市立博物館 石川孝織
「地方博物館とアイヌ民族の関わり」浦幌町立博物館 持田誠
「地方博物館と企業連携」根室市歴史と自然の資料館 猪熊樹人

15:00～15:15 休憩

15:15～16:45 意見交換会
(1)「ミュージアムグッズの可能性」
テーブルコーディネーター：加藤ゆき恵(釧路市立博物館)
(2)「ミュージアムの資金調達の前に」
テーブルコーディネーター：佐々木亨(北海道大学大学院文学研究院特任教授)
(3)「ミュージアムの働き方改革」
テーブルコーディネーター：今村信隆(北海道大学大学院文学研究院准教授)
猪熊樹人(根室市歴史と自然の資料館)

16:50 閉会挨拶

主 催／北海道博物館協会(主管：道東3管内博物館施設等連絡協議会)

共 催／日本ミュージアム・マネージメント学会、北海道大学プラス・ミュージアム・プログラム